

射水市図書館協議会 議事録

1 開催日時

平成29年6月27日（火）午後2時～午後3時10分

2 会 場

射水市中央図書館 2階多目的会議室A・B

3 出席者

（委員）9名（10名中） （事務局）8名

4 会議次第

1. 挨拶

2. 委嘱状の交付

3. 委員紹介

4. 協議事項

（1）平成28年度図書館事業概要について

資料1

（2）平成29年度図書館事業（計画）について

資料2

（3）射水市子どもの読書生活充実プランについて

資料3

（4）その他

《会議経緯》

（事務局）

平成28年度図書館事業概要について説明

（会 長）

平成28年度図書館事業概要についてp1の沿革からp5の組織までご質問等、ありませんか。

（委 員）

なし

（会 長）

続いてp6からp9の各館の活動についてご質問等ありませんか。

（委 員）

なし

（会 長）

では、統計のp10の利用状況からp14の活動指標まで何かご質問等ありませんか。

（委 員）

なし

(会 長)

私の方からお聞きしたい。p 1 4の活動指標で平均貸出数の減少は、大島図書館の閉館が考えられるが、その後大島地区からの情報や不満はないか。

(委 員)

私は大島地区ですが、年をとったらどうすれば良いのか考えた時、自分は本が好きなので、図書館が身近にあったらいいのにとと思う。

(事務局)

県の館長会でも 近年貸出冊数は、県立図書館をはじめ県内図書館でも減少していると聴いている。メディアの普及、児童数の減少などが原因だが、射水市の場合には、図書館数の見直しによる大島図書館閉館が一番影響している。行財政改革の兼ね合いもあるが、コミュニティバスなど交通機関の充実が必要と思います。

(委 員)

先程の事務局の説明で 民俗や歴史資料も継続して購入しているとのこと。射水市の図書館イコール中央図書館ということで、中央図書館ならではの特色を積み上げて行ってほしい。例えば、射水市に関わる文学本、県内の文学者、高橋治や宮本輝などの県内を題材にした文学作品、学校史、企業史、市内団体などを網羅した「ふるさとコーナー」の設置を望む。

(会 長)

他に平成28年度図書館事業概要についてご質問はありませんか。ないようでしたら平成29年度図書館事業概要（計画）について事務局説明願います。

(事務局)

平成29年度図書館事業（計画）について説明

(会 長)

平成29年度図書館事業（計画）p 1 から p 3 についてご質問はありませんか。

(委 員)

なし

(会 長)

特にないようでしたら、このような計画で実施していくといくことで了承しました。次に射水市子どもの読書生活充実プラン（第3次）の策定について事務局説明願います。

(事務局)

射水市子どもの読書生活充実プラン（第3次）の策定について説明

(会 長)

「射水市子どもの読書生活充実プラン」資料3についてご意見はありませんか。

(委員)

p 4 学校図書館活動の充実の項で 2014 年 6 月の学校図書館法一部改正により、「学校司書」が明記されたので、第 3 次プランにも反映してほしい。また、学校司書の研修の充実を図ることも盛り込んでほしい。学校間で読書力の差が出ているというデータもある。読書は、幼少時は家族の影響が大きいですが、成長に伴い友達や学校の先生・司書の影響が大きくなっていくので、学校司書の力量が問われてくる。

(事務局)

学校教育課とも連絡を取り合っていきたい。

(委員)

うちの学校でも午前 10 時から午後 4 時まで学校司書が勤務している。給食時にブックトーク、読書の時間にはビブリオバトルなどを行い、生徒に読んでみたいと思わせる工夫を要する。最近では、基礎学力向上のため学校にもよるが、一斉読書(朝読書)の時間がなくなった。図書館へ足が運びたくなるような行事をしてほしい。中学生を見ていると しかけが必要だと感じる。ぜひ、司書の研修を通して力量をあげてほしい。

(委員)

最近、児童の読書離れが進んでいる。数年前まで、学校司書たちの研修で『心に種まき読書の木』という児童生徒向けの読書案内のための冊子を刊行していたが、今は、なくなった。また、学校図書館の蔵書の充足はしているものの図書予算が減っている。

(委員)

読書推進には、子どもを惹きつけるような取り組みが必要。自分の孫が通う学校の司書の影響で孫も本が大好きである。

(会長)

その他について 何かご質問やご意見はありませんか。

私の方から「学校史等」の資料被害状況についてお聞きしたい。

(事務局)

5 月連休のころに新聞社やテレビ局から問い合わせがあった。射水市でも調査したところ、被害は見られなかったものの開架にあるすべての「学校史」を書庫に収め、希望があれば貸出を行なう。なお、返却時には、状態を入念にチェックするものとした。

(会長)

雑誌スポンサー制度の状況はどうなっていますか。

(事務局)

平成 28 年度からスタートした雑誌スポンサー制度は、29 年度も継続し、今年度は、13 企業から 15 タイトルを受け入れている。

(委 員)

私も郷土資料コーナーの充実を望む。中央図書館や下村図書館の新聞記事コーナーは、見逃している郷土の記事が読めてよい。話題のコーナーにも郷土資料が並ぶと良い。今日は下地区で市長のまちなまりがあつたが話題が多く、図書館の件まで至らなかつた。下村図書館を残してほしい。

(事務局)

公共施設の統廃合の方針において 今年度末の閉館を謳っているが、図書館の看板を外す場合でも図書館機能は継続の方向としている。その後の指示は受けていない。

(会 長)

他に議題がなければ、これで平成28年度 第1回射水市図書館協議会を閉会いたします。